

テナント外装・内装イメージについて

これまでの事業の概要

2023 年 4 月 1 日に開業し、ブランド品の販売を主軸として事業を開始。

同年 4 月 13 日には古物商を取得、同年 8 月 9 日には産業廃棄物収集運搬業も取得。

2023 年 9 月より楽天市場に出店し、同年 12 月からは「コンパクトミラー」への名入れ加工販売を開始。好評を得たことから、現在は他ブランド商品への名入れ加工を拡大して展開している。また、限定の新古品（古物）を中心に、厳選したブランド衣類やシューズを販売。

当社では、商品の一つ一つ丁寧に検品し、贈り物として特別感を感じていただけるギフトラッピングを心がけている。そのため、贈り物としてご利用いただくお客様から大変高い評価をいただいている。

現在、楽天市場での店舗レビューは 320 件、評価は 4.93 点／5 点満点（2025 年 9 月 17 日現在）と非常に高く、多くのお客様からご支持をいただいている。さらに、**2025 年 3 月／5 月／6 月／8 月**には、楽天市場に出店する 5 万店の中から上位 1%の店舗に贈られる**「月間優良ショップ」**を受賞。また、**一部の商品は、楽天市場のデイリーランキングでたびたび 1 位を獲得**しており、当店の品質やサービスの高さが多くのお客様に評価いただいている。

実店舗における事業内容

1. 既存事業の提供

- 名入れ加工、印刷サービスの実店舗展開
- EC 販売商品の店頭販売
- お客様持ち込み商品の名入れサービス

2. 新たな技術(新たな機材)

- ガーメントプリンター導入
T シャツ、ポロシャツ、ボクサーパンツ、トートバッグなど綿製品へのプリント提供
- UV プリンター活用
アクリル製品（写真、フレーム等）や各種ノベルティ作成

3. 新たな取組み

- ギフトバルーン（風船）
- 名入れ対応バルーンの提供
- 「映える」商品として集客効果を重視し、客寄せ的役割を担う
- LED 看板の制作

4. 名入れ体験教室

- 名入れの体験教室
- バルーンの作成教室
- アクリルの作成教室

5. 実店舗における特徴

- 名入れ加工や印刷
- 名入れ加工や印刷の実演（オープンスペース）
- ギフト需要に対応したオンリーワン商品の提供
- 企業向けのオリジナル商品の製造(T シャツや看板など)
- 名入れ加工などによる体験型サービス
- 子供服リユース商品の販売。サステナブルな循環型社会モデルを確立し、市役所や地元の学校などの公共団体と連携。地域に根ざしたコミュニティの形成を図る目的。

内装・外装のイメージ案

当店舗の内外装は北欧風やモダンを基調としつつ、古びた部分もアート感として活かし、夜間にはネオン LED を取り入れることで韓国のニュートロ風の雰囲気を演出します。内装はガラスやアクリルの透明パーテーションで区切り、レーザー刻印機・UV プリンター・ガーメントプリンターなどの名入れ加工機を配置し、飲食店のオープンキッチンのように作業の様子を見せることで体験型の魅力を高めます。ただし、レーザーや UV プリンターの匂い対策としてはパーテーションと換気設備を組み合わせ対応し、快適な環境を保ちます。さらに奥のスペースには体験教室を実施し、屋外には子供服のリユース品を展示・販売するコーナーを設け、ワゴンラックを用いて店内に入らずに気軽に見られるようにします。名入れ・ギフト・体験・リユースを組み合わせた独自性のある店舗空間を実現します。

1. 外装イメージ案

コンセプト：北欧風 × モダン × アート感

特徴：

- ・ 古びた建物を活かしたリノベーション風仕上げ（古びた外観を「味」として残しつつ、アイアンやウッド調の装飾を加えてリノベ感を演出）
- ・ ネオン LED で韓国ニュートロ感を演出
- ・ フォトスポットとして映えるデザイン
- ・ 入り口横にギフトバルーンや装飾を配置し「映える背景」を設置
- ・ 屋根の部分はフェイクグリーンなどで少し演出
- ・ サインやロゴはシンプルで洗練されたフォントを採用

2. 内装イメージ案

コンセプト：オープンキッチンのような「見せる工房」と「映える店内」

特徴：

- ・ ガラス・アクリルパーテーションで仕切り、作業の様子を見学可能
- ・ レーザー刻印機、UV プリンター、ガーメントプリンターを配置
- ・ 匂い対策を考慮した換気＋パーテーション設置
- ・ 部分的にネオン LED を使用し、韓国ニュートロ感を追加
- ・ バルーン（風船）を駄菓子屋さんの様に選べる様にする

3.野外スペース（リユース子供服コーナー）

ワゴンラックで柔軟なレイアウト

内装での必要物

バルーン販売用の棚（駄菓子屋の様なイメージの棚）

レーザー刻印機・UV プリンター・ガーメントプリンターの加工場と店舗を区分けするパーテーション（ガラスもしくはアクリル）

商品を飾る台（センターに飾る）

オリジナル T シャツを飾るハンガーラック

レジカウンター（小さくて OK）

まとめ

- 立地 = 駅近ではあるが階段で三階に上がる必要があるため、秘密の隠れ家の様なイメージ
- 外装 = 集客・発信の強い「フォトスポット」
- 内装 = 「体験型ギフト工房」として差別化、集客・発信の強い「フォトスポット」
- 奥スペース＝リユース事業とのシナジー

→ トータルで「映える × 体験 × サステナブル」を融合した店舗空間。ブランド体験の演出として「モノを買う場所」ではなく「体験できるギフト工房」として差別化。実演 × フォト映え × リユースの 3 本柱で話題性を確保。SNS 投稿を意識した導線設計（入店→体験→撮影→シェア）をすることで立地の悪さ（3 階で階段となっている）

空間演出のポイントとしては「体験型ギフト工房」を打ち出し、商品ができあがる過程を魅せる「映え」導線を確保：入店 → 見学 → 写真撮影 → 商品購入の流れ バルーン×ネオン のコーナーをつくり、SNS 発信を促進